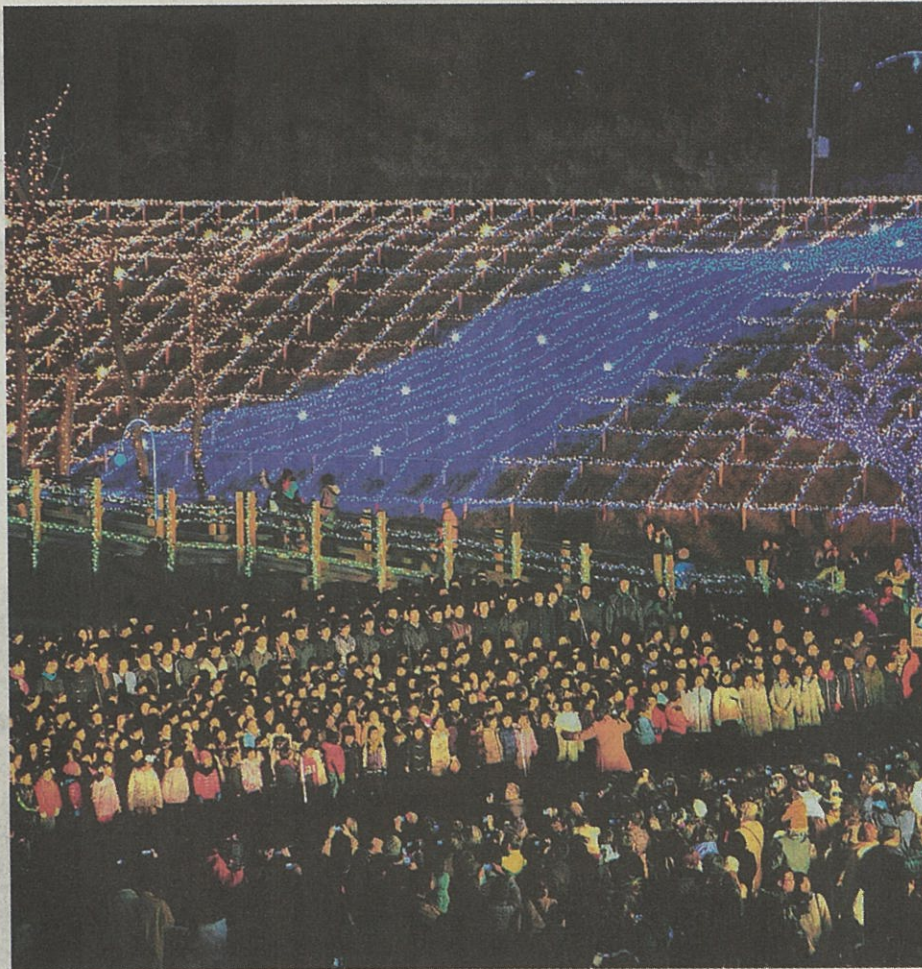


復興願い 千人大合唱

鳥取
砂丘



きらびやかな電飾の中、夜空に歌声を響かせる児童生徒ら＝11日、鳥取市福部町湯山の砂丘市営駐車場

東日本大震災の発生から9カ月となった11日、鳥取大学付属学校

部の4校園(鳥取市湖山町南4丁目)の子どもら約千人が、同市福部町湯山で開催中の「鳥取砂丘イリュージョンIX」(新生鳥取砂丘イリュージョン実行委主催、新日本海新聞

部など後援、25日まで)で復興の願いなどを込めて大合唱した。催しの公募企画として付属幼稚園、小中学から心の光を届けた「大きな光を届けた力強くあいさつしたの

「世界中の子どもたちが」などを合唱。20万球を超す電飾が織りなす光の中、最後は被災地の空に向けて「ふるさと」を歌い上げた。

(日本海新聞12・13)